

「操体 Before After ～操体の臨床的効果を検証する～」

📅 開催期日

2015 年 4 月 29 日(水)9 時 30 分～17 時 15 分(9 時受付開始)

📍 会場 ルーテル市ヶ谷センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1

<http://www.l-i-c.com>

📄 参加資格

操体に興味のある方、操体臨床家を目指す方

- ◇ 操体を取り入れようと思っている臨床家、治療家の方
- ◇ すでに操体を取り入れているが思うように結果が出ない方

📄 参加費用(事前申込み)

お申し込みフォーム http://www.tokyo-sotai.com/?page_id=8

10,000 円 申込み締め切り 4 月 22 日(水)

* 当日及び 23 日以降のお申込み 11,000 円

📄 連絡事項

- ◎当日は実技指導があります。
- ◎床に敷くバスタオル、タオルをご持参、動きやすい服装でお越し下さい(更衣室はありません)。
- ◎ビデオ、カメラ、携帯電話等での写真・動画撮影はご遠慮願います。
- ◎小学生以下のお子様のご出席はご遠慮下さい。
- ◎昼食は各自でご用意下さい(近場にコンビニ、レストランがございます)。
- ◎昼休憩後、写真撮影を致します。14 時 5 分前に集合をお願いします。

📞 お問い合わせ

東京操体フォーラム事務局 <http://www.tokyo-sotai.com/>

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 2-22-38-217

(TEI-ZAN 操体医科学研究所内) 畠山(ハタケヤマ)

Tel: 03-3675-8108 fax: 020-4668-4327(PC 宛 FAX です)

e-mail : <mailto:forum@tokyo-sotai.com>

プログラム

【午前の部】

◆ 開会挨拶 09:30～09:35 [三浦寛幸](#)(東京操体フォーラム 実行委員長)

◆ 操体概論 09:35～10:05 [三浦寛](#)(理事長)

◆ 「連動と感覚について」 10:05～10:35

[日下和夫](#)(フォーラム実行委員 賢人組)

動診に伴う連動学、そして操法における感覚学について、内なる側面から眺めた臨床にスポットをあててみたい。

◆ 「三木 成夫先生へのオマージュ」 10:35～11:05

[半蔵](#)(フォーラム実行委員 賢人組)

一口に『解剖学』と言っても色々ある。操体に携わる者として、どの様な解剖学を学ぶべきであろうか。私は、三木先生の提唱される『形態解剖学』を推します。今回は先生の業績を辿りながら、その発想に近づきたいと思う。

◆ 休憩 11:05～11:15

◆ 般若身経 「操体臨床の出発点」 11:15～11:45

[瀧澤一寛](#)(フォーラム副実行委員長)

「自分の動き」と「からだの動き」の違いを理解することは、操体臨床を通すうえで欠かせないものとなっている。体感の時間を設けながら「からだの使い方、動かし方のルール」を紹介していきたい。

◆ 「操体 Before After」 11:45～13:15

前半「操体で変わった」体験談

後半「操体で、変わる」実技指導。「臨床家のためのセルフメンテナンス」

「臨床をしながらエネルギーをチャージする方法」

[畠山裕海](#)(フォーラム理事)、[友松誠](#)(フォーラム実行委員 巧者組)、

[石田哲也](#)(フォーラム実行委員 巧者組)

前半は、操体を受けて、あるいは実践して「変わった」方々の話を紹介する。また「何故、操体臨床で結果がでないのか」ということにも触れてみたい。後半は「臨床をしながらエネルギー(元気)を得ることができる操体」について。臨床家にとって、自身の健康維持、健康管理は重要なことである。

操体は「臨床をしながら、エネルギー(元気)を得られる」という「非常識な特徴」がある。操体臨床家には、長寿者が多いが、そのナゾを解くとともに、日常でのセルフメンテナンス法を紹介する。

◆ 昼休憩 13:15～14:00

【午後の部】

◆ 記念撮影(13:55分集合)14:00～14:05

◆ 足趾の操法 14:05～15:05
東京操体フォーラム実行委員

◆ 「認知と脳のフィードバックから考える『他力』と『自力』」 15:05～15:35

[岡村郁生](#) (東京操体フォーラム実行委員 賢人組)

ヒトが瞬間的に認識可能なことは、脳の中でやりとりされている情報のうちごくごくわずかであり、膨大な考えの中から取捨選択しているのだという。

では、感じることを基準にして認識を捉えなおせたなら、どうなるだろう？

「他力」と「自力」。脳とからだの繋がりをホンのさわりだけ紹介してみたい。

◆ 休憩 15:35～15:45

◆ 特別講義 三浦寛 15:45～17:15

「文化は進化である」
そのココロは、変化である

◆ 閉会

主催:東京操体フォーラム実行委員会
操体法東京研究会

<http://www.tokyo-sotai.com/>

協力:一般社団法人日本操体指導者協会